

# 令和4年第4回定例公安委員会会議録

開催日時 令和4年2月10日(木)午後0時30分～午後4時10分

開催場所 警察本部各執務室、浜村警察署執務室  
西部地区運転免許センター聴聞室(リモート)

## 第1 定例会議

1 開催時間 午後1時30分～午後2時20分

### 2 出席者

公安委員会 勝部委員長 久本委員 衣笠委員

警察本部	服部警察本部長	川島警務部長	岡山首席監察官
	前田生活安全部長	谷村刑事部長	柴田交通部長
	加藤警備部長	青木警察学校長	濱口情報通信部長
	水谷警務部参事官	永島浜村警察署長	

(事務局等～山脇公安委員会補佐室長、総務課員)

### 3 議題事項

交通規制の議決(第4号)(交通部)

#### 警察本部

今回の交通規制の議決は、73か所、110区間である。

通学路の安全対策に伴うものは、10か所、1区間である。主なものとして、鳥取市川端地内に横断歩道を新設する。ここは、遷喬小学校の通学路となっており、昨年の通学路点検で要望があった場所である。また、倉吉市中江地内には、一時停止を新設する。ここは、上北条小学校の通学路であり、同様に通学路点検で要望のあった場所である。

道路改良に伴うものは4か所であり、湯梨浜町大字方地地内では、歩道設置工事に伴い、横断歩道の移設を行う。

既存道路の安全対策に伴うものは6か所であり、境港市新屋町地内では、踏切の廃止に伴い、踏切道通行禁止規制の対象車両の変更等を行う。

規制の点検に伴うものは、44か所、91区間であり、規制点検による交通規

制の対象車両の変更等を行う。

路線名、地番変更に伴うものは、9か所、18区間であり、一方通行の地番変更等を行う。

#### 委員

事前に詳細な説明を受けたが、点検結果等を踏まえ、必要な場所に適切に対応していると思う。この内容で進めていただきたい。

#### 委員

特に、通学路の安全対策については今後も強化していただきたい。

## 4 報告事項

- 被疑者取調べの監督の実施状況（警務部）
- 公文書開示請求等の状況（令和3年10月～12月）（警務部）
- 警察本部長に対する苦情の受理状況（令和3年10月～12月）及び苦情申出制度の運用状況（令和3年中）（警務部）
- 令和3年度鳥取県原子力防災訓練の実施（警備部）
- 浜村警察署の取組（活動）状況（浜村警察署）

### （1）被疑者取調べの監督の実施状況（警務部）

警察本部から、令和3年中における被疑者取調べの監督の実施状況及び教養状況等について報告がなされた。

#### 委員

コロナ禍においても巡察や教養をきちんと実施されていると思う。引き続き、よろしく願います。

#### 委員

被疑者の人権に関わることなので、繰り返し教養を行うことが大切だと思う。取調べに関する申出等があれば、今後も適切に対応していただきたい。

#### 委員

取調べに慣れていない若手警察官もいるので、特に、若手への指導を行っていただきたい。

(2) 公文書開示請求等の状況（令和3年10月～12月）（警務部）

**警察本部**

令和3年10月から12月における公文書開示請求は、公安委員会宛ては1件、警察本部長宛ては13件であった。個人情報開示請求は、公安委員会宛てはなく、警察本部長宛ては10件であった。

令和3年中の公文書開示請求は、公安委員会宛ては1件、警察本部長宛ては41件であり、本部長宛てについては昨年より8件少なかった。個人情報開示請求は、公安委員会宛てはなく、警察本部長宛ては30件であり、昨年より4件多かった。引き続き、条例等に基づき、適切に対応していく。

**委員**

規定等に基づき、丁寧に対応していただきたい。

(3) 警察本部長に対する苦情の受理状況（令和3年10月～12月）及び苦情申出制度の運用状況（令和3年中）（警務部）

**警察本部**

令和3年10月から12月における警察本部長宛ての苦情は3件であり、そのうち、指摘事実のあるものは1件であった。

令和3年中は、公安委員会宛ての苦情が12件、警察本部長宛ての苦情が11件であり、どちらも前年より増加した。苦情内容は、捜査に関するものや交通指導取締りに関するものなどが多くを占めた。指摘事実があったものは指導を行うなど、措置済みである。

引き続き、苦情は業務改善点の提言として、県民目線で客観的に精査し、対応していく。

**委員**

苦情に至るまでに様々な経過があると思うが、日頃の事案対応等の際から県民目線で対応していただきたい。

**委員**

伝え方によっては意図していないように受け取られ、苦情となることもあるので、御理解いただけるよう、きちんと説明することが大切だと思う。

**委員**

警察業務は、多くの方と接したり様々な現場があるので、対応が難しい場面もあると思う。苦情申出があった場合、しっかりと対応することが県警察の運営指針にもつながる。今後も丁寧に対応していただきたい。

#### (4) 令和3年度鳥取県原子力防災訓練の実施（警備部）

##### 警備部長

2月2日、島根原子力発電所における緊急事態への事故進展等に応じた関係機関等の連携や初動対応要領の確認のため、訓練が実施され、鳥取県側からは、県警察を含め9機関が参加した。今回は、コロナ禍のため図上訓練のみ実施し、県警察からは、警察本部のほか、琴浦大山、米子及び境港の各警察署が参加した。

訓練は、島根県東部において大規模地震が発生し、島根原子力発電所から放射性物質が放出される可能性があるとの想定で行われた。県警察では、鳥取県災害対策本部と参加警察署に対する情報伝達訓練や、信号機の遠隔制御に係る訓練として、避難経路で多重事故が発生し、迂回路を設定するとの想定で、交通管制センターにおいてモニターを確認しながら信号機の遠隔制御に係る手順確認訓練を実施したほか、鳥取県災害対策本部会議へのリモート参加訓練を行った。

##### 委員

実際に発生した場合、想定外のことが起こり、混乱することが予想される。正しい情報を住民に伝えるとともに、県警察としても関係各所と連携しながら情報を集約し、対応することが重要だと思う。

##### 委員

島根原子力発電所については県民の関心も高いと思う。このような訓練を行うことが住民の安心につながる。

##### 委員

実際は計画どおりに進まないこともあると思うが、様々な状況を想定し、有事の際は対応できるよう、日頃の訓練と関係機関との連携が必要である。

#### (5) 浜村警察署の取組（活動）状況（浜村警察署）

##### 浜村警察署

当署では、交通死亡事故ゼロに向けた取組の一つとして、腹話術を活用した交通安全教室を実施している。これは、夏の交通安全県民運動に合わせ、管内の全ての幼稚園と保育園を対象に実施したものであり、命の大切さや道路の安全な歩き方などを分かりやすく伝えた。園児からも好評であり、お礼の手紙もいただいた。そのほか、昨年導入された可搬式オービスを使用し、管内の小学校通学路において、登校時間帯に交通取締りを実施した。登校時間帯は、交通量が増え、速度が速い車もあることから実施したものであるが、可搬式の場合、警察官が通学

時の見守りをしながら交通取締りを実施できるため、スピード抑止にもつながる。この取組は、「通学路オービスで守る」と題して新聞にも取り上げられた。

管内住民への感謝として、昨年、管内で2件の特殊詐欺被害の水際阻止があった。いずれも金融機関の窓口対応の際に阻止していただいたものであり、署長名で感謝状を贈呈した。そのほか、長年、糧食指定業者として当署の運営に多大な御協力をいただいた方に、公安委員会表彰等を伝達した。

なお、先日放送されたNHKの「サラメシ」という番組では、当署に勤務する音楽隊員の活動も取り上げていただいた。

#### 委員

腹話術を用いた講習は、子どもには伝わりやすいと思うので、今後も活用していただきたい。

警察業務には住民の協力が重要なので、引き続き、御協力いただけるよう住民のための活動を行っていただきたい。

#### 委員

可搬式オービスは、報告のとおり、見守り活動をしつつ、スピード抑止につながるものだと思う。

鳥取西道路の開通等により管内情勢も変化しつつあると思うが、安全な地域となるよう、署員が中心となり頑張ってください。

#### 委員

サラメシを拝見したが、署員の活動状況や家族の御協力が伝わってきた。引き続き、健康管理に配慮し、住民のために頑張ってください。

## 5 その他

令和3年度鳥取県警察サイバーセキュリティ競技大会の開催（生活安全部）

#### 警察本部

2月17日に鳥取県警察サイバーセキュリティ競技大会を開催する。

これは、サイバー空間の脅威に関する捜査活動に必要な、高度で専門的な知識・技能の習得に関して研さんを推進し、サイバー空間の脅威への対処に係る人的基盤の強化を図ることを目的として初めて開催する。

競技は、リモート形式により2人1組の警察署対抗戦で行い、想定事案に基づき、ログの解析技術などを競う。総得点により順位を決定し、上位3署には表彰を行う。

#### 委員

サイバー犯罪対策課は、全国大会でも良い成績を収めておりレベルが高いと思うので、このような機会を通して県下全体の底上げを図っていただきたい。

#### 委員

今後、サイバー犯罪は、より巧妙化し、増加が予想されるので、日頃から訓練等を行い、技術向上を目指してほしい。

## 第2 その他の公安委員会活動

### 1 意見の聴取

運転免許課から、道路交通法に基づく意見の聴取4件について、事案概要、処分理由、当事者の陳述要旨、基本量定等を詳細に聴取し量定を決定した。

### 2 聴聞

運転免許課から、道路交通法に基づく聴聞3件について、事案概要、処分理由、当事者の陳述要旨、基本量定等を詳細に聴取し量定を決定した。

### 3 事前説明

- ・個人情報開示請求に係る審査請求の裁決
- ・運転免許に係る審査請求の裁決
- ・被疑者取調べの監督の実施状況
- ・「令和3年政策評価報告書」及び「令和4年推進・評価計画書」の策定
- ・令和3年度鳥取県原子力防災訓練の実施

### 4 報告事項

- ・公安委員会宛て苦情関係
- ・留置施設における新型コロナウイルス感染症対応状況
- ・銃砲の所持許可状況
- ・公用車交通事故
- ・竹島の日における警備諸対策

### 5 決裁

- ・交通規制の議決（第4号）
- ・指定自動車教習所関係

6 公安委員会委員間の事前検討・協議等

7 公安委員会補佐室からの事務連絡等

公安委員会補佐室から当面の行事予定等について確認と説明があり、了承した。